

6月19日（金） 岩城遠足が実施されました。

本荘高校定時制では恒例行事の岩城遠足を実施しました。
岩城少年自然の家で、学年の枠を超えた協力のもとで交流、活動する行事です。



羽後本荘駅に集合し、羽後亀田駅まで電車で移動します。

普段と異なる早い時間帯の集合でしたが、無事出発しました。



自然の家では、開会式を終え、炊事場と釜場に分かれてカレー作りに取り掛かりました。

今年はクマなどの目撃情報もなく、天候にも恵まれ、外での活動ができました。



炊事場では各グループ協力して、食材の下ごしらえを行いました。



釜場では各グループ火を起こし、鍋や飯盒を火にかけました。

米が炊き上がるタイミングを皆さん見逃さず上手に炊いていました。



完成したカレーをみなさん綺麗に盛り付けていました。

上手に作れたようで、楽しそうに食事をしていました。

カレー作りの後はAAP（あきたアドベンチャープログラム）を行いました。

AAP は人間関係を築く上で大切な「信頼する心」の育成や「未知のことに取り
組むチャレンジ精神」を高めることをねらって組織的に行う体験活動です。



U字形の小さな発泡スチロールを指ではじきグループの人が飛ばした物を全員で同時にキャッチするゲームや、2グループに分かれて作戦を考え大きなシーソーにバランスをとり、全員が乗る活動を行いました。シーソーには2グループとも協力して、全員が乗ることができました。いずれの活動も意見を出しあい、協力することの大切さを学ぶことができました。



閉会式では少年自然の家のスタッフさんから挨拶をいただいた後、生徒会長が総括を行い、今回の行事は終了しました。また来年を楽しみにしましょう。